



愛媛銀行 ミニディスクロージャー誌

第107期 事業の中間ご報告 平成22年4月1日～平成22年9月30日



地域における金融サービス業として 最初に相談される銀行へ。

創業者精神について

当行は昭和18年に、愛媛県内の無尽会社5社が合併し「愛媛無尽株式会社」としてスタートを切って以来、一貫して「無尽」の精神を忘れることなく地域の発展に寄与してまいりました。「無尽」の考え方は「思いやり」であり、またその目的は、「助け合い」、「協力し合い」、「補い合い」などの「相互扶助」であります。1,500年前に仏教とともに伝わったとされるこのしくみは、庶民金融の原点であり当行のルーツであります。「お客様を第一に行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神を、私達は今でも大切に守り続けています。

もくじ

頭取メッセージ	1~2
経営理念、第13次中期経営計画	2
決算トピックス	3
経営の健全性	4~5
地域振興への取り組み	6
CSRへの取り組み	7
トピックス	8
財務諸表(単体)	9~10
財務諸表(連結)	11~12
株式の状況・ご案内	13
店舗一覧	14

頭取 中山 紘治郎

地域金融機関としての取り組みについて

世界的な景気後退が最悪期を脱し、国内景気も緩やかに回復しつつあるものの、依然としてデフレ経済の状況にあり、欧米経済の減速や最近の急激な為替円高により、先行きに対する不安感は払拭できない状況にあります。

愛媛県内の経済におきましても、業種間や地域間でばらつきはあるものの、まだまだ厳しい環境が続くと予想されます。

当行は、お客様の事業活動の円滑な遂行、生活の安定、そして地域の活性化に資する取り組みを強化していくことが、地域金融機関の最も重要な役割のひとつであると認識し、より一層、地域に根ざした経営を行っていくことが基本であると考えています。「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針として掲げ、お客様の利便性を重視した店舗展開を図るとともに、公共的使命と社会的責任を果たし、「最初に相談される銀行」という愛媛銀行ブランドの確立を目指してまいります。

第13次中期経営計画(平成21年10月～平成24年3月)

『地域No.1の金融サービスの提供』を経営指針として掲げ、行員一人ひとりが「できない」ではなく「どうすればできるか」を常に考えて行動し、「最初に相談される銀行」という愛媛銀行ブランドの確立を目指してまいります。

基本方針

①お客様ロイヤルティの追求

愛媛銀行に相談してよかった、愛媛銀行と取引してよかった、また愛媛銀行に行く、友達に愛媛銀行を勧めよう、とお客様に思ってもらえるように努めてまいります。

②ジョブロイヤルティの追求

お客様へのサービスを向上させようとする行員を適正に評価し、私たち一人ひとりが満足して働ける職場環境を整えることにより、真に働きがいのある愛媛銀行を目指してまいります。

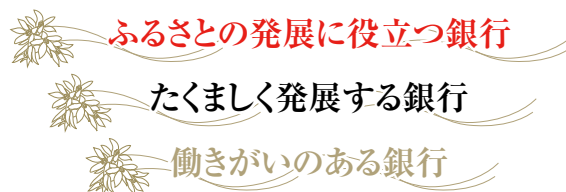
③コーポレートガバナンスの強化

愛媛銀行は社会からの信用があって初めて存在していることを再認識するなかで、コンプライアンスの徹底を図り、社会の一員として規律ある経営、効率的な経営に徹してまいります。

プロフィール(平成22年9月30日現在)

名称	株式会社 愛媛銀行
所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
設立	昭和18年3月20日
資本金	190億78百万円
預金等	1兆7,096億円
貸出金	1兆3,116億円
店舗数	102店舗(本支店94、出張所8)
行員数	1,518名

経営理念



概要

愛媛銀行ブランドの確立

～最初に相談される銀行～

第13次中期経営計画

差別化

地域No.1の金融サービスの提供

存在理由

お客様ロイヤルティの追求

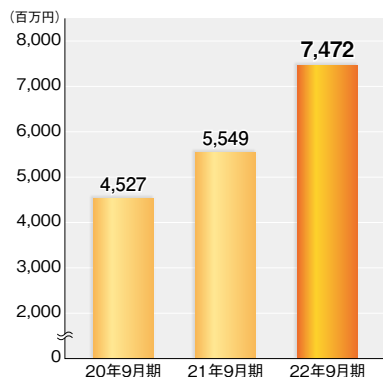
ジョブロイヤルティの追求

コーポレートガバナンスの強化

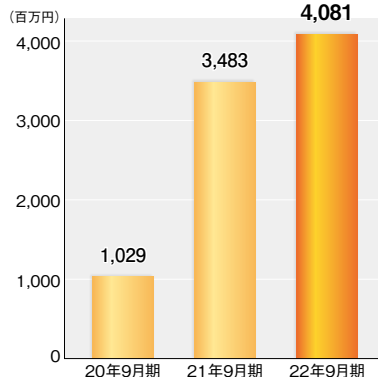
収益の状況(単体)

企業を取り巻く経営環境の低迷は続いていますが、効率的な資金運用に努めました結果、以下の業績となりました。

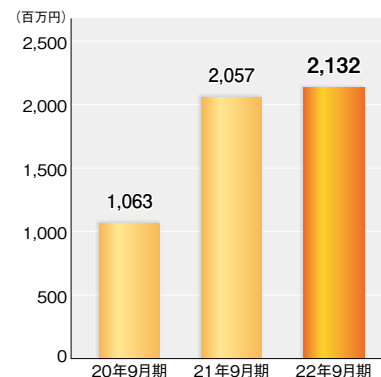
■ 業務純益



■ 経常利益



■ 中間純利益



用語の説明

● 業務純益

銀行本来業務による利益を表したものです。

● 経常利益

「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかわる費用等を加減算した利益のことです。

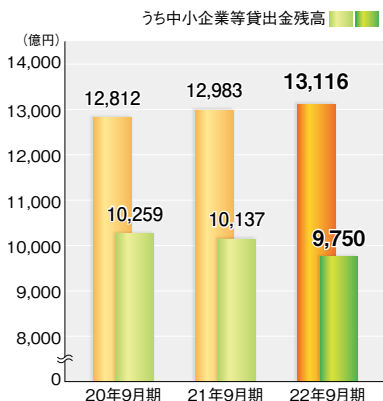
● 中間純利益

「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。

貸出金・預金等・預り資産の残高(単体)

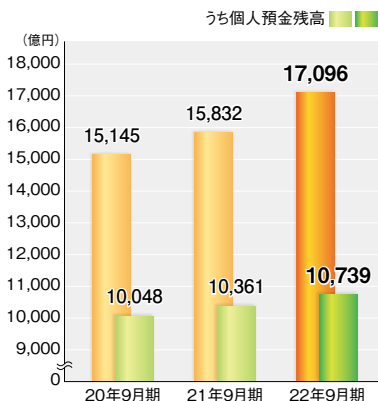
■ 貸出金の残高

貸出金は住宅ローンを中心に推進した結果、前年同期比+133億円(+1.0%)となりました。



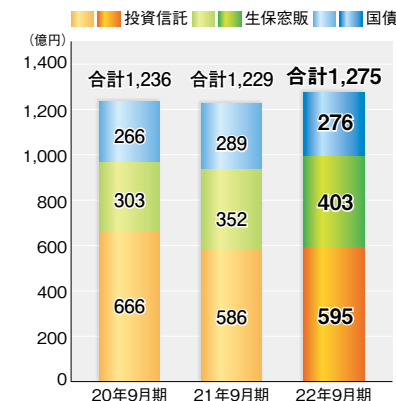
■ 預金等の残高

預金等は積極的な営業展開により法人預金が順調に推移したほか、個人預金の増強を図った結果、前年同期比+1,264億円(+8.0%)となりました。



■ 預り資産の残高

お客様の資金運用ニーズにお応えするため、商品内容の充実に努めました結果、前年同期比+46億円(+3.7%)となりました。

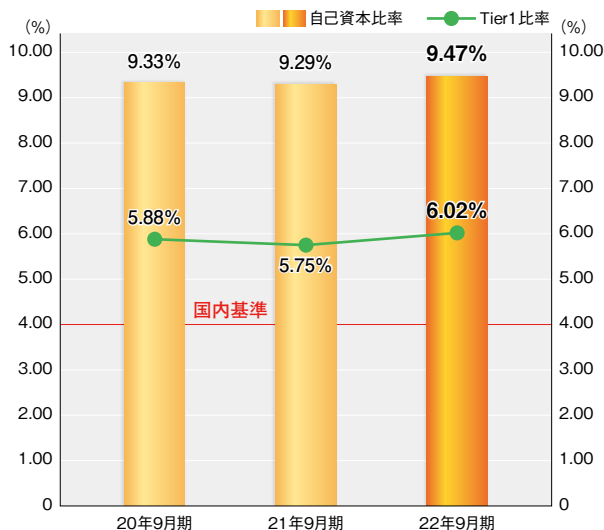


※生保窓販は販売累計額ベースです。

自己資本比率(単体)

■自己資本比率(単体)

平成22年9月末の自己資本比率は9.47%(前年同期比+0.18ポイント)となり、国内のみに支店を持つ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。



用語の説明

●自己資本比率

信用リスクの程度に応じてウエイトづけした資産(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。

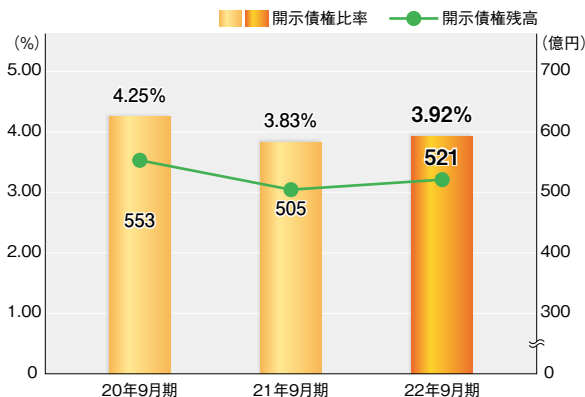
●Tier1比率

劣後ローンなどの補完的項目を算入せずに、資本金、法定準備金、剰余金等の基本的項目で算出した自己資本比率で銀行の本質的な健全性を示す指標です。

金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)・格付

■金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)

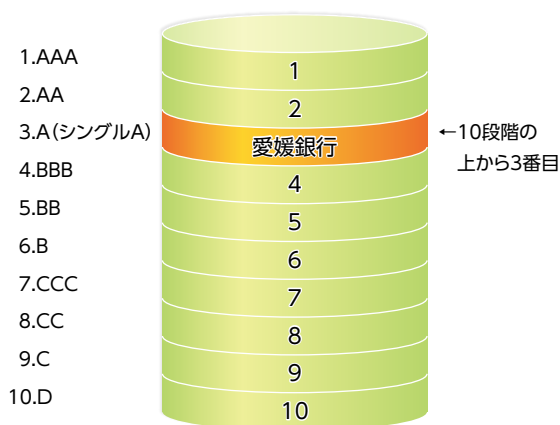
平成22年9月末の金融再生法に基づく開示債権残高は16億円増加し、開示債権比率は3.92%(前年同期比+0.09ポイント)となりました。



(注)債権額は億円未満を四捨五入しています。

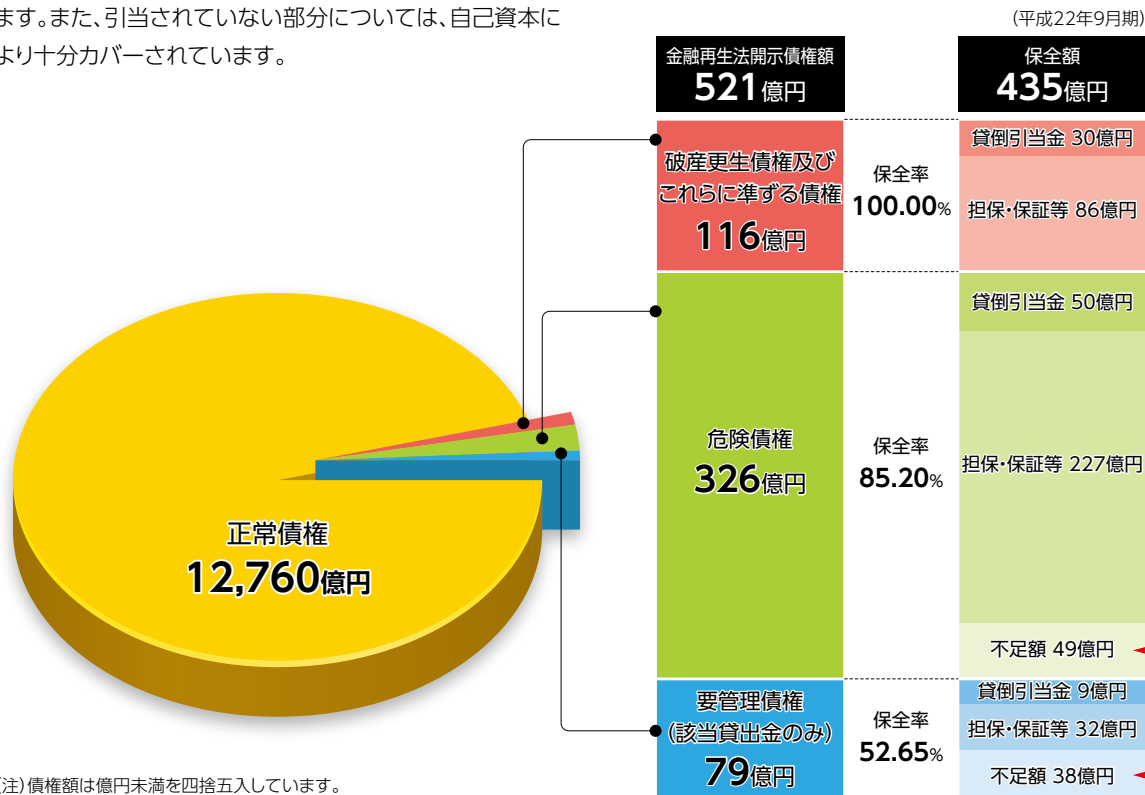
■格付

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期優先債務について「A-」の格付を取得しています。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。



金融再生法開示債権の保全状況(単体)

健全性確保の観点から、積極的に引当処理を実施しています。また、引当されていない部分については、自己資本により十分カバーされています。



(注) 債権額は億円未満を四捨五入しています。

(注) 要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

83.56%が保全されています。

保全不足の87億円は、自己資本にて十分カバーされています。

用語の説明

●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

●危険債権

経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

●要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

●正常債権


経営状態に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。

感性に働きかけ、新しい商品価値を生み出すー

愛媛銀行 感性価値創造推進室は、
地域に根ざした銀行ならではの「つながり力」を活かし
企業の感性価値向上を応援します。

詳しくは、感性価値創造推進室へ
感性価値創造推進室 検索

<http://www.himegin.co.jp/create/>



「青みかん」と大手居酒屋チェーン店とのマッチング

感性価値創造推進室のビジネスマッチングにより、(株)宇和島青果市場の「青みかん」が、大手居酒屋チェーン(株)大庄で、「青みかんサワー」としてメニュー展開されることとなりました。

青みかんは酸味がきつく、生果としては食べられないため、通常は摘果したまま廃棄されます。この青みかんを活かせないかと考案されたのが、焼酎炭酸割りへの果汁の活用でした。感性価値創造推進室が6月に開催した商談会をきっかけに誕生した、この「青みかんサワー」は、青みかんがとれる9月・10月の期間限定で楽しめます。



愛媛県伝統産業「伊予水引」の販路開拓支援

感性価値創造推進室のビジネスマッチングにより、愛媛の伝統産業である「伊予水引」が、(株)ホテルオークラエンタープライズを始めとする首都圏の3社にて採用されることとなりました。紙の生産量で国内トップを誇る四国中央市の水引は、愛媛県伝統的特産品にも指定されています。

感性価値創造推進室では、愛媛県のすばらしい地域資源にスポットをあて、情報発信し、地域経済の活性化につなげることを目的に、商品開発や販路開拓、ビジネスマッチングなど、あらゆる分野で支援をしてまいります。



水引製品：(株)東京プリンスホテル地下ショッピングアーケード内
JR東日本東京駅構内ショップ「旬良品工房」
箸置き：(株)ホテルオークラエンタープライズ

公益財団法人 愛媛銀行ふるさと振興基金

平成22年9月17日より、「財団法人愛媛銀行ふるさと振興基金」は、「公益財団法人愛媛銀行ふるさと振興基金」へ名称変更いたしました。引き続き、愛媛県内における産業経済の発展に寄与する産業活動または文化活動に対して、顕彰事業および助成事業を行うことで、ふるさとの振興に寄与してまいります。



ひめぎんCSR倶楽部

■「NPO法人KIDSえひめ」を助成



子どもたちの明るい未来を創ることを目標に活動されている、「NPO法人KIDSえひめ」の活動資金の一部として助成しました。

■「地四国山整備保存会」を助成



高光地四国八十八ヶ所の整備保存を主として活動されている「地四国山整備保存会」の活動資金の一部として助成しました。

環境への取り組み

■「梅津寺海岸ボランティア清掃」実施



平成22年9月、愛媛県が主催する「サマーボランティア・キャンペーン2010」の取り組みとして、当行行員等約420名参加のもと、梅津寺海岸のボランティア清掃を実施しました。

教育への取り組み

■「知るぽると・キッズ体験学習講座」開催



平成22年8月、愛媛県金融広報委員会と連携して、小学生の親子を対象とした「知るぽると・キッズ体験学習講座」を開催し、銀行の仕事について理解を深めてもらいました。

地域振興への取り組み

■地域行事への参加



地域とのつながりを大切にしたいと、各地の諸行事に積極的に参加しています。平成22年8月、「第45回松山まつり野球拳おどり」では、勇壮な踊りと太鼓を披露し、準優勝を飾りました。

ひめぎんクイック
カードローン

来店なし
口座なし

年5.0%~年14.6%

10万円~500万円 クイック審査

ひめぎんとお取引がない方も、お申込みいただけます。

■ひめぎんクイックカードローン

- ①ご契約時の即日振込が可能です。
- ②お申込みご契約も「来店なし」で可能です。
- ③ひめぎんに「口座なし」でもお申込可能です。



クレジットカード一体型キャッシュカード

asita

himegin [アシタ]

JCB CARD

■ひめぎんJCBカード【asita】

- ①キャッシュカード機能とクレジットカード機能が1枚に。
 - ②より安全で機能性に優れたICカード。
 - ③初年度は、年会費・当行ATM時間外手数料が無料。
- ※ゴールドカードは、初年度、2年目以降ともに年会費が必要です。



お子様が2歳になるまで、
毎月お祝い金をお預けください。

ステップアップ金利で子育てを応援

子育て応援
積立定期預金

しんく
ピーズ
新登場

■子育て応援積立定期預金

- ①経過年数および残高に応じ、金利が段階的にステップアップ。
- ②経過年数1年以上かつ残高20万円以上で学資ローンお借入時の金利引き下げ。
- ③愛媛県立とべ動物園の人気者「しろくまピース」をデザインしたかわいい通帳。

■ローンセンター石井オープン



平成22年9月:新設オープン

■ATM手数料無料提携



愛媛銀行

香川銀行
徳島銀行
高知銀行

上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。



もみじ銀行



上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引き出しと残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

■ローソンATMサービス



お近くのローソン店舗内に設置された左記マークのあるATMが、7時から23時までご利用いただけます。

※ご利用には所定の手数料が必要となります。

第107期中 中間株主資本等変動計算書(単体)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位:百万円)

区 分	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	19,078
当中間期変動額	—
当中間期末残高	19,078
資本剰余金	
資本準備金	
前期末残高	13,213
当中間期変動額	—
当中間期末残高	13,213
資本剰余金合計	
前期末残高	13,213
当中間期変動額	—
当中間期末残高	13,213
利益剰余金	
利益準備金	
前期末残高	5,284
当中間期変動額	
剰余金の配当	106
当中間期変動額合計	106
当中間期末残高	5,390
その他利益剰余金	
積立金	
前期末残高	24,288
当中間期変動額	
固定資産圧縮積立金の取崩	△0
別途積立金の積立	1,400
当中間期変動額合計	1,399
当中間期末残高	25,688
繰越利益剰余金	
前期末残高	2,752
当中間期変動額	
剰余金の配当	△638
中間純利益	2,132
自己株式の処分	△0
土地再評価差額金の取崩	53
固定資産圧縮積立金の取崩	0
別途積立金の積立	△1,400
当中間期変動額合計	148
当中間期末残高	2,900
利益剰余金合計	
前期末残高	32,325
当中間期変動額	
剰余金の配当	△531
中間純利益	2,132
自己株式の処分	△0
土地再評価差額金の取崩	53
固定資産圧縮積立金の取崩	—
別途積立金の積立	—
当中間期変動額合計	1,654
当中間期末残高	33,979

区 分	金 額
自己株式	
前期末残高	△207
当中間期変動額	
自己株式の取得	△5
自己株式の処分	1
当中間期変動額合計	△4
当中間期末残高	△211
株主資本合計	
前期末残高	64,410
当中間期変動額	
剰余金の配当	△531
中間純利益	2,132
自己株式の取得	△5
自己株式の処分	0
土地再評価差額金の取崩	53
当中間期変動額合計	1,650
当中間期末残高	66,060
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	2,908
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	104
当中間期変動額合計	104
当中間期末残高	3,012
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	0
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0
当中間期変動額合計	△0
当中間期末残高	—
土地再評価差額金	
前期末残高	6,855
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△53
当中間期変動額合計	△53
当中間期末残高	6,801
評価・換算差額等合計	
前期末残高	9,763
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	50
当中間期変動額合計	50
当中間期末残高	9,813
純資産合計	
前期末残高	74,173
当中間期変動額	
剰余金の配当	△531
中間純利益	2,132
自己株式の取得	△5
自己株式の処分	0
土地再評価差額金の取崩	53
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	50
当中間期変動額合計	1,700
当中間期末残高	75,874

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

財務諸表(連結)

第107期中 中間貸借対照表(連結)

平成22年9月30日現在

(単位:百万円)

■資産の部

科目	金額
現金預け金	35,485
コールローン及び買入手形	153,670
買入金銭債権	106
商品有価証券	88
有価証券	314,235
貸出金	1,312,037
外国為替	3,424
リース債権及びリース投資資産	6,251
その他資産	7,124
有形固定資産	30,543
無形固定資産	822
繰延税金資産	10,027
支払承諾見返	8,757
貸倒引当金	△18,415
資産の部合計	1,864,159

■負債の部

科目	金額
預金	1,628,381
譲渡性預金	80,021
借入金	35,800
外国為替	7
社債	13,000
その他負債	13,926
役員賞与引当金	—
退職給付引当金	39
役員退職慰労引当金	326
利息返還損失引当金	75
睡眠預金払戻損失引当金	58
再評価に係る繰延税金負債	5,611
支払承諾	8,757
負債の部合計	1,786,005

■純資産の部

資本金	19,078
資本剰余金	13,213
利益剰余金	35,716
自己株式	△211
株主資本合計	67,797
その他有価証券評価差額金	3,026
繰延ヘッジ損益	—
土地再評価差額金	6,801
評価・換算差額等合計	9,827
少数株主持分	528
純資産の部合計	78,153
負債及び純資産の部合計	1,864,159

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第107期中 中間損益計算書(連結)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	23,046
資金運用収益	16,414
(うち貸出金利息)	14,385
(うち有価証券利息配当金)	1,779
役員取引等収益	1,687
その他業務収益	4,615
その他経常収益	328
経常費用	18,669
資金調達費用	1,784
(うち預金利息)	1,371
役員取引等費用	944
その他業務費用	84
営業経費	12,121
その他経常費用	3,734
経常利益	4,376
特別利益	9
固定資産処分益	0
償却債権取立益	8
その他の特別利益	0
特別損失	300
固定資産処分損	141
減損損失	93
その他の特別損失	65
税金等調整前中間純利益	4,086
法人税、住民税及び事業税	2,228
法人税等調整額	△491
法人税等合計	1,737
少数株主損益調整前中間純利益	2,348
少数株主利益	37
中間純利益	2,311

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第107期中 中間株主資本等変動計算書(連結)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位:百万円)

区 分	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	19,078
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	19,078
資本剰余金	
前期末残高	13,213
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	13,213
利益剰余金	
前期末残高	33,884
当中間期変動額	
剰余金の配当	△531
中間純利益	2,311
自己株式の処分	△0
土地再評価差額金の取崩	53
当中間期変動額合計	1,832
当中間期末残高	35,716
自己株式	
前期末残高	△207
当中間期変動額	
自己株式の取得	△5
自己株式の処分	1
当中間期変動額合計	△4
当中間期末残高	△211
株主資本合計	
前期末残高	65,968
当中間期変動額	
剰余金の配当	△531
中間純利益	2,311
自己株式の取得	△5
自己株式の処分	0
土地再評価差額金の取崩	53
当中間期変動額合計	1,828
当中間期末残高	67,797
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	2,976
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	50
当中間期変動額合計	50
当中間期末残高	3,026
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	0
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0
当中間期変動額合計	△0
当中間期末残高	—
土地再評価差額金	
前期末残高	6,855
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△53
当中間期変動額合計	△53
当中間期末残高	6,801
評価・換算差額等合計	
前期末残高	9,831
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3
当中間期変動額合計	△3
当中間期末残高	9,827

区 分	金 額
少数株主持分	
前期末残高	498
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	30
当中間期変動額合計	30
当中間期末残高	528
純資産合計	
前期末残高	76,298
当中間期変動額	
剰余金の配当	△531
中間純利益	2,311
自己株式の取得	△5
自己株式の処分	0
土地再評価差額金の取崩	53
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	26
当中間期変動額合計	1,855
当中間期末残高	78,153

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

役員

(平成22年9月30日現在)

頭 取(代表取締役)	中山 紘治郎	取 締 役	河 野 雅 人
専務取締役(代表取締役)	池 田 公 英	取 締 役	遠 藤 明 弘
常 務 取 締 役	本 田 元 広	取 締 役	森 本 明
常 務 取 締 役	島 本 武	取 締 役	脇 水 雅 彦
常 務 取 締 役	清 水 栄 紀	取 締 役	木 原 盛 展
常 務 取 締 役	日 浅 正 一	取 締 役	福 富 治
常 務 取 締 役	島 田 雄 二 郎	取 締 役	日 野 満
常 務 取 締 役	徳 丸 謙 一	常 勤 監 査 役	森 田 邦 博
常 務 取 締 役	原 田 光 雄	常 勤 監 査 役	佐 伯 英 治
取 締 役	関 谷 達 郎	監 査 役	野 本 政 一
取 締 役	吉 岡 寿 治	監 査 役	矢 野 之 祥

(注)常勤監査役 森田邦博氏及び監査役 野本政一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

子会社一覧

(平成22年9月30日現在)

会社名	主要業務内容
ひめぎんビジネスサービス(株)	現金等の精査・整理・集金業務
(株)ひめぎんソフト	コンピューターシステムの管理・運営業務
ひめぎん総合リース(株)	リース業務、投資業務
(株)愛媛ジェーシービー	クレジットカード業務、保証業務
ひめぎんスタッフサポート(株)	人材派遣に関する業務
えひめインベストメント(株)	事業再生支援、企業経営に関する コンサルタント業務、他
投資事業有限責任組合えひめ ベンチャーファンド2004、他2社	ベンチャー企業への投資業務、他

株式の状況・ご案内

■株式の状況

平成22年9月30日現在

発行可能株式総数	500,000千株
発行済株式の総数	177,817千株
株主数	10,333名

■株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月に開催	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。	

公告方法 日本経済新聞、愛媛新聞 決算公告及び中間決算公告
 つきましては、銀行法に基づく電磁的方法により、当
 行ホームページ(下記アドレス)に掲載いたします。
<http://www.himegin.co.jp/stockholder/library.html>

株主名簿管理人
 及び特別口座の
 口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒183-8701
 東京都府中市日鋼町1番10
 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417

(インターネット
 ホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

上場証券取引所 東京証券取引所、大阪証券取引所

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

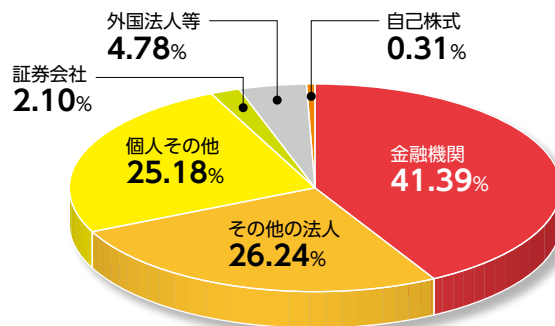
■大株主

(上位10先)

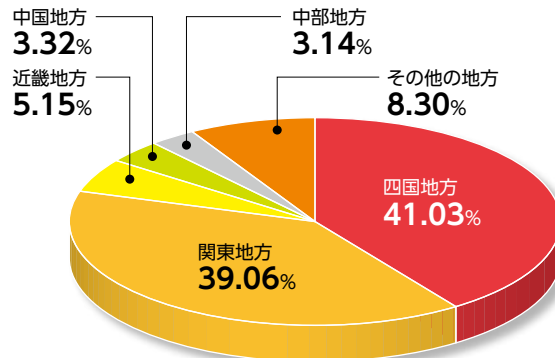
株主名	当行への出資状況	
	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,627千株	5.41%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	9,467千株	5.32%
株式会社みずほコーポレート銀行	5,394千株	3.03%
愛媛銀行 行員持株会	4,837千株	2.72%
大王製紙株式会社	3,753千株	2.11%
住友生命保険相互会社	2,999千株	1.68%
株式会社損害保険ジャパン	2,795千株	1.57%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,657千株	1.49%
株式会社大和証券グループ本社	2,292千株	1.28%
株式会社名古屋銀行	2,291千株	1.28%

■株式構成

所有者別株式構成



地域別株式構成



受付時間/8:00~20:00(土・日・祝・休日も受付)

0120-00-9195

来店なし、口座なし、クイック回答

**ひめぎん
クイックカードローン**

来店なし
口座なし

ひめぎんへの来店や返済口座の開設は不要

(実質年率)
年5.0%~年14.6%

ご利用
限度額 **10万円~500万円** ※またはクイック回答

愛媛銀行以外の口座でもOK!

お急ぎの方に
ご契約時の
即日振込
が可能です!

お問い合わせ

●商品・サービスについて

お近くのひめぎん窓口 または ☎ **0120-22-0576**
受付時間:月~金 9:00~17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●年金について

お近くのひめぎん窓口 または ☎ **0120-60-5837**
受付時間:月~金 9:00~17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●インターネットバンキングについて

インターネットバンキングセンター ☎ **0120-33-0576**
受付時間:月~金 9:00~17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●キャッシュカードの事故受付窓口について

平 日:9:00~17:00 _____ お取引店へご連絡ください。
平 日:上記以外の時間帯 _____ ☎ **089-960-1158**
休業日:終 日 _____ ☎ **089-960-1158**

●当行ホームページ

<http://www.himegin.co.jp/>
ホームページからも住宅ローン・消費者ローンの
事前審査申請ができます。

各種ローンに関しましては、ローンセンター及び
当行本支店窓口までお気軽にご相談ください。

■ローンセンター松山 ☎(089)933-1117

(研修所内) 営業時間 平日/9:00~19:00
土・日・祝/9:00~16:00

■ローンセンター石井 ☎(089)905-2180

(石井支店内) 営業時間 月・木・金・土・日/10:00~19:00
火・水・祝/休業

■ローンセンター新居浜 ☎(0897)35-2070

(新居浜支店内) 営業時間 月・火・木・金/10:00~19:00
土/10:00~17:00 水・日・祝/休業

■ローンセンター今治 ☎(0898)32-4555

(今治支店内) 営業時間 月・火・金/10:00~19:00
土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業

■ローンセンター西条 ☎(0897)53-5020

営業時間 月・火・金/10:00~19:00
土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業

■ローンセンター高知 ☎(088)885-6013

(高知支店内) 営業時間 月・火・金/10:00~19:00
土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業

愛媛銀行

愛媛銀行 企画広報部

〒790-8580松山市勝山町2丁目1番地
電話(089)933-1111(代表)